

## 2025年の火災・救急出動状況

2025年1月1日～12月31日の1年間の火災・救急出動の状況をまとめました。  
火災、救急出動の詳細については次のとおりです。

### 1 火災の発生状況

2025年の火災件数は69件でした。死者は1人で、負傷者は8人でした。2024年と比較し火災での死者は同数、負傷者は5人減少となりました。

出火原因としては、2022年以來の「放火・放火の疑い」が1位となりました。次いでリチウムイオン電池などの「電気機器」からの火災が多く、2位となります。次いでコンセントタップや延長コードの「配線器具」が3位となりました。

2025年の火災の傾向を見ると、「配線器具」に次いで「たばこ」が6件となっており、前年と比較すると5件増加しています。確実な消火や、灰皿の適切な清掃で防げるものが多く見受けられました。

火災による被害を低減するため、本年も引き続き、住宅用火災警報器をはじめ、消防用設備の適切な設置および維持管理に関する広報を行い、火災予防の普及啓発に取り組みます。

#### ・火災種別

種別		建物火災	車両火災	林野火災	その他の火災	小計	合計
2024年	茅ヶ崎市	33件	2件	－	18件	53件	71件
	寒川町	8件	4件	－	6件	18件	
2025年	茅ヶ崎市	27件	2件	－	11件	40件	69件
	寒川町	16件	3件	－	10件	29件	

#### ・火災による死傷者数

死傷別		死者(うち65歳以上)	負傷者(うち65歳以上)
2024年	茅ヶ崎市	1人(1人)	8人(3人)
	寒川町	－	5人(3人)
2025年	茅ヶ崎市	1人(1人)	3人(－)
	寒川町	－	5人(2人)

#### ・出火原因別件数

出火原因	1位	2位	3位
2024年	こんろ 9件	配線器具 8件	放火・放火の疑い 7件
2025年	放火・放火の疑い 9件	電気機器 8件	配線器具 7件

## 2 救急出動の状況

救急出動件数は17,883件で、2024年に比べて142件増加しました。背景には、昨年に引き続き、季節性インフルエンザによる発熱、酷暑による熱中症などの要因が救急出動の増加につながったと推測されます。

救急搬送者の内訳をみると、65歳以上の高齢者は全体の約64%を占めており、2024年と比べて横ばい、軽症者は全体の約37%を占めており、2024年と比べ約1%の減少となっております。

救急出動件数、救急搬送者ともに増加していることから、引き続き市民の皆様へ「救急車の適正利用」についてご理解とご協力を得られるよう普及啓発に取り組み、あわせて事故を未然に防ぐ「予防救急」の周知に努めます。

### ・救急出動件数

年別 \ 区分		救急出動件数	月平均出動件数	1日平均出動件数
2024年	茅ヶ崎市	14,578件	1,215件	48件
	寒川町	3,163件	264件	
2025年	茅ヶ崎市	14,783件	1,232件	49件
	寒川町	3,100件	258件	

※「茅ヶ崎市」の中には応援協定等で他市に出動した件数を含みます。

### ・救急搬送者状況

年別 \ 区分		救急搬送者 (うち軽症者)	うち65歳以上
2024年	茅ヶ崎市	13,740人 (5,050人)	8,832人
	寒川町	3,005人 (1,306人)	1,916人
2025年	茅ヶ崎市	13,884人 (4,944人)	9,015人
	寒川町	2,913人 (1,305人)	1,784人

※「茅ヶ崎市」の中には応援協定等で他市に出動し搬送した人員を含みます。